

## 5.4 前回の quiz の略解

1. 部分分数展開を用いて,

$$x(t) = \frac{2 + Ce^t}{1 - Ce^t}. \quad (102)$$

2. (a)  $v(t) = \frac{dx}{dt}(t)$  に対して

$$\frac{dv}{dt}(t) = -v(t) - v(t)^2. \quad (103)$$

または 
$$\frac{d^2x}{dt^2}(t) = -\frac{dx}{dt}(t) - \left(\frac{dx}{dt}(t)\right)^2. \quad (104)$$

(b)  $v(0) = 1$ . ( $\frac{dv}{dt}(0) = ?$  は初期条件でない)

(c)  $v(t) = \frac{1}{Ce^t - 1}$  などより  $v(1) = \frac{1}{2e - 1}$ .

3.

$$x(t) = -\frac{1}{2} + Ce^{-4t}. \quad (105)$$

## 6 3 次元の運動

### 6.1 空気抵抗がない場合の放物運動

佐本 2.2,2.4

鉛直方向に  $z$  軸, 水平面内に  $x, y$  軸をとる. 地表の高さを  $z = 0$  とする.

地表近くの, 質量  $m$  の物体には,

大きさ  $mg$ , 鉛直下向きに **重力**  $\vec{F} = (F_x, F_y, F_z) = (0, 0, -mg)$  が働く.

$g = 9.8 \text{ m/s}^2$ : **重力加速度**.

$$\rightsquigarrow \begin{cases} m \frac{d^2 x}{dt^2}(t) = 0 \\ m \frac{d^2 y}{dt^2}(t) = 0 \\ m \frac{d^2 z}{dt^2}(t) = -mg \end{cases} \rightsquigarrow \begin{cases} x(t) = v_{x0}t + x_0, \\ y(t) = v_{y0}t + y_0, \\ z(t) = -\frac{1}{2}gt^2 + v_{z0}t + z_0. \end{cases} \quad (106)$$

積分定数  $v_{x0}, v_{y0}, v_{z0}, x_0, y_0, z_0$ . 2 階  $\times$  3 次元 = 6 個.

簡単のために,  $x_0 = y_0 = z_0 = 0, v_{y0} = 0$ .

$$y(t) = 0, \quad (107)$$

$$x(t) = v_{x0}t, \quad (108)$$

$$z(t) = -\frac{1}{2}gt^2 + v_{z0}t. \quad (109)$$

**$(x, z)$  空間での運動の軌跡を求めよう**

(108),(109) から  $t$  を消去しよう. (108) から  $t = x(t)/v_{x0}$  なので,

$$z = -\frac{1}{2}g \left( \frac{x}{v_{x0}} \right)^2 + v_{z0} \left( \frac{x}{v_{x0}} \right) \quad (110)$$

$$= -\frac{g}{2v_{x0}^2} \left[ x^2 - 2\frac{v_{x0}v_{z0}}{g}x \right] \quad (111)$$

平方完成  $\rightsquigarrow$   $= -\frac{1}{2} \frac{g}{v_{x0}^2} \left[ \left( x - \frac{v_{x0}v_{z0}}{g} \right)^2 - \left( \frac{v_{x0}v_{z0}}{g} \right)^2 \right] \quad (112)$

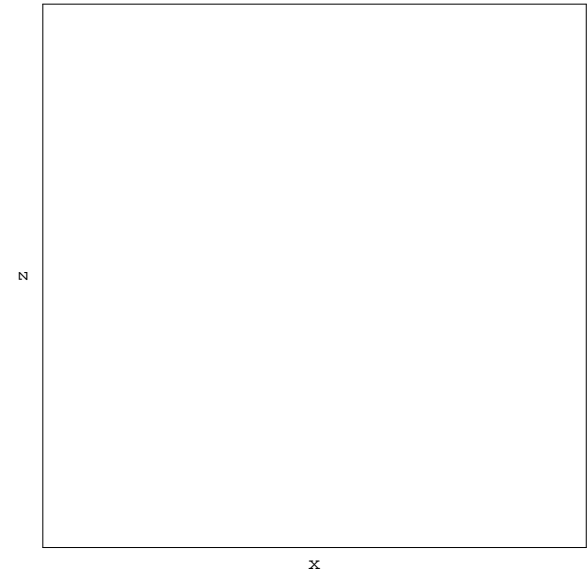
$$= -\frac{1}{2} \frac{g}{v_{x0}^2} (x - x_m)^2 + z_m \quad (113)$$

$$\text{平方完成} \Leftrightarrow x^2 - 2Ax = (x - A)^2 - A^2 \quad (114)$$

放物線!

最高点  $(x_m, z_m) =$  .

落下点  $(2x_m, 0)$ .



**例題 8** 時刻  $t = 0$  に, 初速度の大きさ  $v_0$ , 鉛直上向きから測って角度  $\phi$  の方向に発射するとき, 上の積分定数  $v_{x0}, v_{z0}$  を求めよ.

**6.2 空気抵抗がある場合の放物運動**

質量  $m$  の物体を考える. 鉛直上向きに  $z$  軸, 水平方向に  $x$  軸をとる.

$z$  軸方向の単位ベクトルを  $\vec{e}_z$  とかくと, 位置  $\vec{r}(t) = (x(t), z(t))$  に対する運動方程式は

$$m \frac{d^2 \vec{r}}{dt^2}(t) = -mg\vec{e}_z - k \frac{d\vec{r}}{dt}(t). \quad (115)$$

成分で書いて,

$$m \frac{d^2 x}{dt^2}(t) = \boxed{39}, \quad (116)$$

$$m \frac{d^2 z}{dt^2}(t) = \boxed{40} \quad (117)$$

まず,  $v_x(t) = \frac{dx}{dt}(t)$ ,  $v_z(t) = \frac{dz}{dt}(t)$  に対する 1 階の微分方程式と考え,

$$m \frac{dv_x}{dt}(t) = -kv_x(t), \quad (118)$$

$$m \frac{dv_z}{dt}(t) = -mg - kv_z(t) \quad (119)$$

を別々に変数分離型微分方程式として解く.

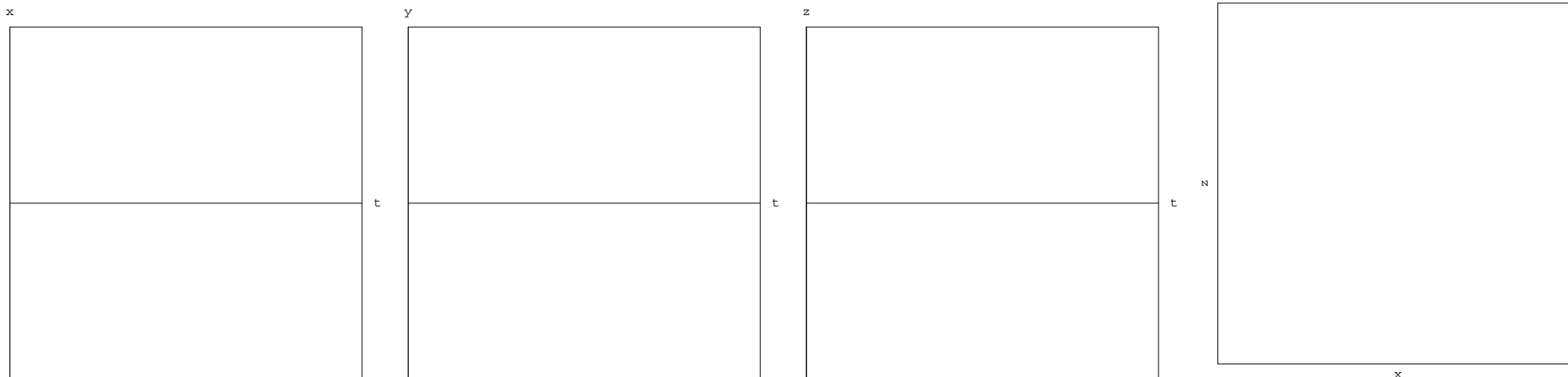
$$v_x(t) = \frac{dx}{dt}(t) = Ce^{-\frac{k}{m}t} \quad (120)$$

$$v_z(t) = \frac{dz}{dt}(t) = -\frac{mg}{k} + C'e^{-\frac{k}{m}t} \quad (121)$$

$x(t)$ ,  $z(t)$  について解くと,

$$x(t) = C_1 + C_2 e^{-\frac{k}{m}t}, \quad (122)$$

$$z(t) = C_3 - \frac{mg}{k}t + C_4 e^{-\frac{k}{m}t} \quad (123)$$



	終端速度 $v_{+\infty}$ ( $t \rightarrow +\infty$ での速度)	$x$ 方向の到達距離
空気抵抗あり	41	$< C_1$
空気抵抗なし	42	$2x_m$

終端速度の簡単な求め方

$\vec{F}$  が  $\vec{v} = \frac{d\vec{r}}{dt}$  だけの関数であるとき,  $\vec{F}(v_{+\infty}) = \vec{0}$  を  $v$  について解けばよい.

例: 43



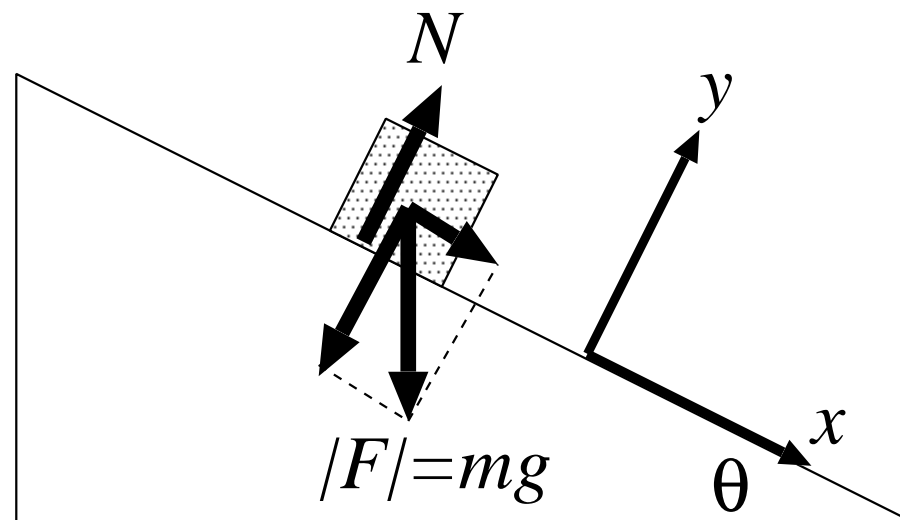
## 7 斜面に沿う運動

佐本 4.1

水平から  $\theta$  だけ傾いたなめらかな斜面をすべる物体 (質量  $m$ ) を考える。

運動方程式 (はたらく力は,  $\vec{F}$ : 重力,  $\vec{N}$ : 垂直抗力.)

$$m \frac{d^2 \vec{r}}{dt^2} = \vec{F} + \vec{N}. \quad (124)$$



44

なので, 成分で書くと,

$$x \text{ 方向} \quad m \frac{d^2 x}{dt^2}(t) = +mg \sin \theta, \quad (125)$$

$$y \text{ 方向} \quad m \frac{d^2 y}{dt^2}(t) = -mg \cos \theta + N. \quad (126)$$

**例題 9** 上の状況で, 時刻  $t = 0$  に,  $x = x_0$  から, 上向きに速度  $\frac{dx}{dt}(0) = v_{x0} < 0$  で打ち出したときの運動を, 運動方程式を解いて求めよう.

45

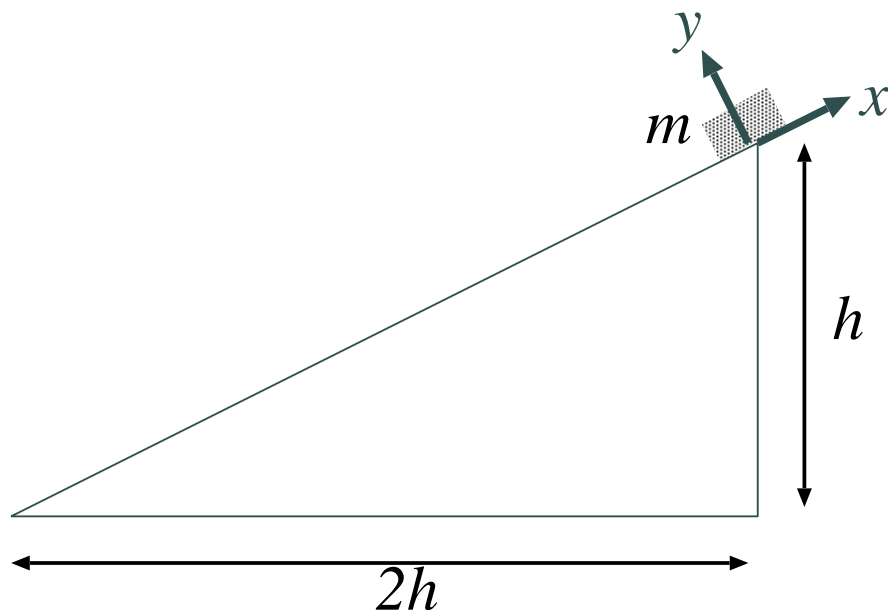
運動方程式を解くと,  $x_0, v_{x0}$  は積分定数として,

$$x(t) = \frac{1}{2}(g \sin \theta)t^2 + v_{x0}t + x_0, \quad (127)$$

$$y(t) = 0. \quad (128)$$

## きょうの quiz

1. 図のようななめらかな斜面の上を, 重力を受けて運動する, 質量  $m$  の物体の運動を考える. 時刻  $t = 0$  では, 物体は, 斜面の上端  $x = 0$  に静止している.
- (a) 垂直抗力の大きさを  $N$  として,  $x, y$  方向の運動方程式を書こう.
  - (b) 垂直効力の大きさ  $N$  を求めよう.
  - (c) 運動方程式を解いて, 斜面の下端に達する時刻を求めよう.



2. 質量  $m$  の物体の鉛直方向 1 次元の運動を考える. 時刻  $t$  の位置を, 上向きを正にはかり,  $z(t)$  とする. 下向きの重力  $mg$  と, 速度の 3 乗に比例する空気抵抗  $F = -\beta\left(\frac{dz}{dt}(t)\right)^3$  ( $\beta > 0$ ) がはたらいているとする.
- (a) 運動方程式を書こう.
- (b) 終端速度  $v_\infty$  を求めよう.